

長野工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	芸術
科目基礎情報						
科目番号	0006		科目区分	一般 / 必修		
授業形態	授業		単位の種別と単位数	履修単位: 1		
開設学科	一般科		対象学年	1		
開設期	前期		週時間数	2		
教科書/教材	教科書：高校生の音楽 1 副教材：新版愛唱歌集〈コーラスと信濃讃歌〉その他：リコーダー（ソプラノ・アルト）（注）貸出用有り					
担当教員	服部 秀子,上村 まり子					
到達目標						
リズムや五線譜、基本のコードを理解し、実際にキーボード・ギター・リコーダーで演奏でき、また歌うことができる。これらの点を満足することで、学習・教育目標の（A-1）の達成とする。						
ルーブリック						
		理想的な到達レベルの目安	標準的な到達レベルの目安	未到達レベルの目安		
評価項目1 リズムや五線譜、基本のコードを理解し表現できる（ソルフェージュ）		リズムを正確に、かつ音楽的に叩くことができ、歌を正しい音名、音程で歌うことができる。	リズムを叩くことができ、歌を正しい音名で歌うことができる。	リズムを叩くことができず、また歌を音名で歌うことができない。		
評価項目2 実際にキーボード、ギター、リコーダー等を選び演奏することができる、または歌を歌うことができる。（実技）		音楽的かつ芸術的に優れた演奏ができる。	選んだ楽器を演奏する、または大きな声で歌を歌うことができる。	楽器を演奏することができない、または声を出して歌うことができない。		
学科の到達目標項目との関係						
教育方法等						
概要	音楽の基本である楽典、ソルフェージュ（読譜、聴音等）を学び、実際に演奏することにより、また偉大な作曲家の楽曲を聴いたり鑑賞することにより、豊かに楽しく音楽を味わうことを目標とする。					
授業の進め方・方法	毎時間使用するプリントを作成して授業を進める。のりを持参すること。					
注意点	＜成績評価＞ソルフェージュ（リズム、音名唱）50%、任意の楽器（ギター・キーボード・ピアノ・リコーダー・管弦楽、吹奏楽に使用される楽器）または声楽の中から選択、演奏を50%とし、100点満点により評価する。合計で 6割以上の達成者を合格とする。 ＜オフィスアワー＞水曜日12:00～12:40 視聴覚室、準備室あるいは非常勤講師室。不在の場合は一般科学科長に相談してください。					
授業の属性・履修上の区分						
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業
授業計画						
		週	授業内容	週ごとの到達目標		
前期	1stQ	1週	〈楽曲〉プリント	音符、記号等を理解する。		
		2週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(1)	簡単なリズムや五線譜を学び、読譜をできるようにする。[ラバースコンチェルト、威風堂々他]		
		3週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(2)	正確に楽譜を書く。ピアノで弾く簡単なリズム、旋律を書き取る。		
		4週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(3)	校歌を暗譜で歌えるようにする。		
		5週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(4)	よく知られている曲を二部で歌い、ハーモニーを楽しむ。[翼をください、アメージンググレイス、ラブ・ミー・テンダー他]		
		6週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(5)	同上		
		7週	〈読譜〉〈写譜、聴音〉〈校歌〉〈合唱の楽しみ〉(6)	同上		
		8週	学習内容の確認 ＜中間達成度試験＞	理解度の確認		
	2ndQ	9週	〈キーボード、ギターを弾こう〉(1)	楽器のしくみを学ぶ。五線譜と鍵盤と指の関係を学ぶ。ギター譜の見方、弦の名称、コードネーム等を学び、ギターを弾く。[聖者の行進、Let it be他]		
		10週	〈キーボード、ギターを弾こう〉(2)	同上		
		11週	〈リコーダー〉	リコーダーの運指を確認。 【ソプラノリコーダー・アルトリコーダー】		
		12週	〈演奏を楽しむ〉(1)	各自、任意の楽器に触れ、自由曲を決めて練習。		
		13週	〈演奏を楽しむ〉(2)	同上		
		14週	〈演奏を楽しむ〉(3)	同上		
		15週	学習内容の確認 ＜前期末達成度試験＞			
		16週				
評価割合						
	試験	小テスト	平常点	レポート	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	100	100
配点	0	0	0	0	100	100